



# 江戸川大学学生新聞

## THE EDOGAWA TIMES

VOL.6 #15  
2016年11月21日(月)

取材/編集: 学生記者クラブ  
発行: 江戸川大学企画総務課

Special Issue!

# 笑顔、響け! D-51 駒木祭ライブ



11月3日(木)、江戸川大学学園祭「駒木祭」の特設ステージで、ゲストアーティストD-51のライブが行われた。

取材: 勝俣遥子 撮影: 小川 茜

☆ライブレポート!

D-51のライブを一言で表すと、「笑顔」である。ライブ会場では、彼ら自身の笑顔、観客の笑顔、笑顔があふれている。

老若男女様々な人たちのクラップコールに迎えられて、D-51の二人はステージ上に現れる。そして、ハイビスカスから始まり、ヒットソングである『NO MORE CRY』『BRAND NEW WORLD』などを次々と披露。

ノリノリのアップテンポソングに会場全員が体を揺らした。小学生にも満たないような少女も手を振っていた。江戸川大学生も手を振るだけでなく、思いっきり体を揺らして鼻れるように楽しんでいる。

D-51の二人も、MCのたびに「みんな来てくれてありがとう!人気者に見えるでしょ!」と面白おかしく呼びかけてみたり、アニソンでありカバー曲である『でこいどびきりDEKKA PAWEE』の2番前では、「みんなアニソンの2番って聞いたことないでしょ?」と聞いてみて、「と笑って見せる。『わナンバー』の前では「俺たち沖縄出身で、レンタカーのわナンバーってすごい憧れがあったんだよね。そんな気持ちの歌です」と場を和ませた。

D-51が現れるまで曇り気味だった空が晴れ、まぶしすぎるくらいの大陽が顔を出した。会場はより一層熱くなる。すべての観客が手を振って盛り上がりつつ、常に、観客のために、観客を笑顔にという二人の気持ちが伝わってくる、そんな楽しいライブだった。

ライブ後、D-51のライブを見に来ていたファンに、D-51の魅力を聞く。「すべてです!」でも一番は優しいところ。ファンサービスも濃厚で、多くの時間を割いてくれる。そういう優しさが曲にも出て、会うたびに好きになる! ヒットソングで話してくれた。

☆D-51インタビュー!  
数々のヒット曲、笑顔を生み出す曲を生み出すD-51に、ライブ後インタビューをした。

アニメソングやタイアップの曲を作る時は、必ず作品を読み込むと聞いたのですが、

YASU アニメ好きだから、『BRAND NEW WORLD』を作った時も、アニメ好きからティ斯拉れない曲を作った。アニメを見てない人が作った曲って、そうだってわかる。アニメを見る人が違和感なく入れる曲を目指して書いてます。

二人が曲に対して一番大切にしているのは?

YASU 人との出会いって大切で、デビューしてからいろいろの人に助けられてきた。そういうのを歌にしたいなって思っている。

いい人だねって言われるけど、まだ人もできていない。腹黒いし、嫌いな人は嫌い!って。でも、未完成な自分でも好きになっくれる人や支えてくれる人がいて、その人たちのために歌いたい。その人たちの自慢のアーティストになりたい。

二人はライブが終わった後、

たっぷりとファンサービスをしていた。ファンを大切にしている二人らしい答えである。

音楽をはじめて後悔したことはありませんか?

YU カラオケのハードルが上がるのが大変!歌う仕事してるんだから、うまいだろって言われるんですよ!



YASUさんは「別の道もあったのかも」と思うこともあったという。ヒット曲を次々と出せないという気持ちもあるが、後悔はないものねだらと思うと語った。「終わるときにD-51でよかったと思える瞬間があればいいと思う」。

すでにデビューから13年たつ。音楽を届け続けるとは二人にとってどういうことですか?

YASU 生活の一部になって

いらないとダメになると思う。だから見ると、音楽は仕事なんだけど、違うんですよ。

YU 逆に仕事って思っています。友達に誘われてストリートアーティストを始めて、音楽を仕事にしようって思った。好きなことを仕事にするのが一番難しいと思うけどね。

最後に江戸川大学の学生にメッセージを。

YU 学生っていうのがうらやましいなって思う。毎年学園祭に呼ばれるけど、毎回若い人のパワーを感じているし、もらえる。

YASU 若い人たちはゆとりとか言われるけど、どの世代にもこういうネーミングはある。そんなに勝手にいい社会人になってほしい。社会に出ると楽しいことがいっぱいあります。大人を楽しんでほしい!

YASUさんが若いときは「切れる17歳」といわれたそう。そして最後に「ぜひ稼いだお金をライブに来てほしいなあ」と笑って、YUさんが「結局それ!」と突っ込む。

最後まで笑顔を提供する二人に、D-51の目指すものが見えた気がした。



D-51  
沖縄県出身のYASU(吉田安英:右)とYU(上里優:左)のポータルデュオ。2005年3rdシングル「NO MORE CRY」はTVドラマ「ごくせん」の主題歌に抜擢され大ヒットを記録。数々のヒット曲を持ちながらいまもなお進化を続ける。